

# 出資法人等経営状況報告書

別冊

## 1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和4年8月23日	担当部署	産業観光交流部 施設経営管理室
-------	-----------	------	-----------------

※以下は令和4年3月31日現在の内容です。

## 2 法人等の概要

法人名	リフレ上越山里振興 株式会社		
代表者	代表取締役 平井 民夫		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市大字皆口 601 番地		
設立年月日	平成10年12月18日		
資本金	6,000 千円	市出資割合	87.8%
設立目的	食と健康をテーマとしたリフレッシュビレッジ事業を通して、市民の財産ともいえる上越市西部中山間地の緑豊かな自然を活用し、地域農林水産業の活性化を図るため。		
主な事業	(1) くわどり湯ったり村、ヨーデル金谷、ゆったりりの家の管理運営 (2) 文化振興に関する事業 (3) 観光広告及び宣伝に関する事業		

## 3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
取締役	1	8	9	1	0	8
監査役	0	1	1	0	0	1
計	1	9	10	1	0	9

## 4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	9	9	0
その他	11	11	0
計	20	20	0

## 5 事業実績（概要）

### 【第 25 期の経営状況】

- ・ 第 25 期の売上高は、前期と比較して 14,963 千円増（14.1%増）の 121,166 千円となりました。依然として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があったものの、各種キャンペーンを積極的に活用するなど、利用者数や売上高の増加につなげました。
- ・ また、くわどり湯ったり村では閑散期となる冬期間を平日休館としたほか、ヨーデル金谷では営業時間を見直すなど、利用者へ最大限の配慮をした上で経費の縮減を図りました。
- ・ 営業利益は△13,871 千円となったものの、雇用調整助成金や営業時間短縮協力金等の各種助成金収入などがあったことから、経常利益は 10,452 千円となりました。
- ・ この結果、当期純利益は 4 期連続の単年度黒字となる 8,926 千円を計上し、第 25 期末の繰越利益剰余金は△42,466 千円となりました。

### 【第 25 期の主な取組】

#### (1) くわどり湯ったり村

- ・ 新潟県の「使っ得！にいがた県民割キャンペーン」や、市の宿泊割引キャンペーンなどを活用し、利用者の獲得に取り組みました。
- ・ レストランでは、季節や日替わりのメニューを拡充するとともに、お食事ポイントカードの導入により利用客の定着を図りました。

#### (2) ヨーデル金谷

- ・ 市のプレミアム商品券や「地産地消キャンペーン」、「リリエンフェルト姉妹都市 40 周年記念事業キャンペーン」に参加するなど、売上確保に取り組みました。
- ・ ワンプレートランチやテイクアウト商品などを考案し、新規顧客の獲得に取り組みました。

### 【各施設の実績】

#### (1) 利用者数

(単位：人)

施設名	第 23 期	第 24 期	第 25 期
くわどり湯ったり村	44,038	22,361	29,379
ヨーデル金谷	22,539	16,869	17,664
ゆったりの家	888	104	196
合計	67,465	39,334	47,239

#### (2) 損益状況

(単位：千円)

施設名	区分	第 23 期	第 24 期	第 25 期
くわどり湯ったり村	売上高	101,731	63,829	78,177
	経常利益	4,615	4,103	5,229
ヨーデル金谷	売上高	58,676	41,544	42,160
	経常利益	4,055	2,674	5,210
ゆったりの家	売上高	838	830	830
	経常利益	71	△15	13
合計	売上高	161,245	106,203	121,166
	経常利益	8,740	6,763	10,452

※ 端数処理の関係上、合計額が一致しない場合があります。

## 6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		第 23 期	第 24 期	第 25 期
		自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日	自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日	自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日
損益計算書	売上高	161,245	106,203	121,166
	売上原価	43,761	26,460	29,564
	売上総利益	117,484	79,743	91,602
	販売費及び 一般管理費	111,875	95,616	105,473
	営業利益	5,609	△15,874	△13,871
	営業外収益	4,118	23,560	25,057
	営業外費用	986	923	734
	経常利益	8,740	6,763	10,452
	特別利益	0	0	0
	特別損失	0	777	0
	税引前当期純利益	8,740	5,986	10,452
	法人税等	70	76	1,527
	当期純利益	8,670	5,910	8,926
項 目		令和 2 年 3 月 31 日現在	令和 3 年 3 月 31 日現在	令和 4 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	24,227	26,614	31,477
	負 債	75,529	72,006	67,942
	純資産	△51,302	△45,391	△36,466
	資本金	6,000	6,000	6,000
	利益剰余金	△57,302	△51,391	△42,466
その他	0	0	0	

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

## 7 市からの財政支出等

### (1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
①	指定管理料（※1）	42,933	42,933	42,933	
②					
計		42,933	42,933	42,933	

※1 リフレッシュビレッジ施設（くわどり湯ったり村、ヨーデル金谷、ゆったりの家）の合計額

### (2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
①	補助金（助成金）	0	0	0	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償（※2）	39,915	39,901	39,991	借入限度額 40,000 千円
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他	3,502	0	0	指定管理減収補填金
		1,764	780	930	シニアパスポート減免補填金
計		45,181	40,681	40,921	

※2 金額は、対象となる借入金の各事業年度の期末残高

## 8 今後の経営計画等

### (1) 次期事業計画（第26期）

売上高 162,157 千円、経常利益 1,164 千円の計上を目標に掲げ、次に挙げる事案などに取り組み、公の施設として、市民から親しんでもらえる施設運営を目指す。

#### ① 会社全般

- ・ 各業種のガイドラインに沿って新型コロナウイルス感染症予防対策を実施する。
- ・ 地域の一員として自覚を持ち、地域社会に貢献できる会社を目指す。

#### ② くわどり湯ったり村

- ・ SNSの有効活用や折込チラシエリアを拡大し、情報発信を強化する。
- ・ 施設周辺の環境整備に努め、山里の癒しの提供を進める。

#### ③ ヨーデル金谷

- ・ 働き方改革の推進も含め、営業手法を整備し生産性の向上を図る。
- ・ 提供価格を下げ、幅広い層をターゲットとすることで利用者数の増加を図る。

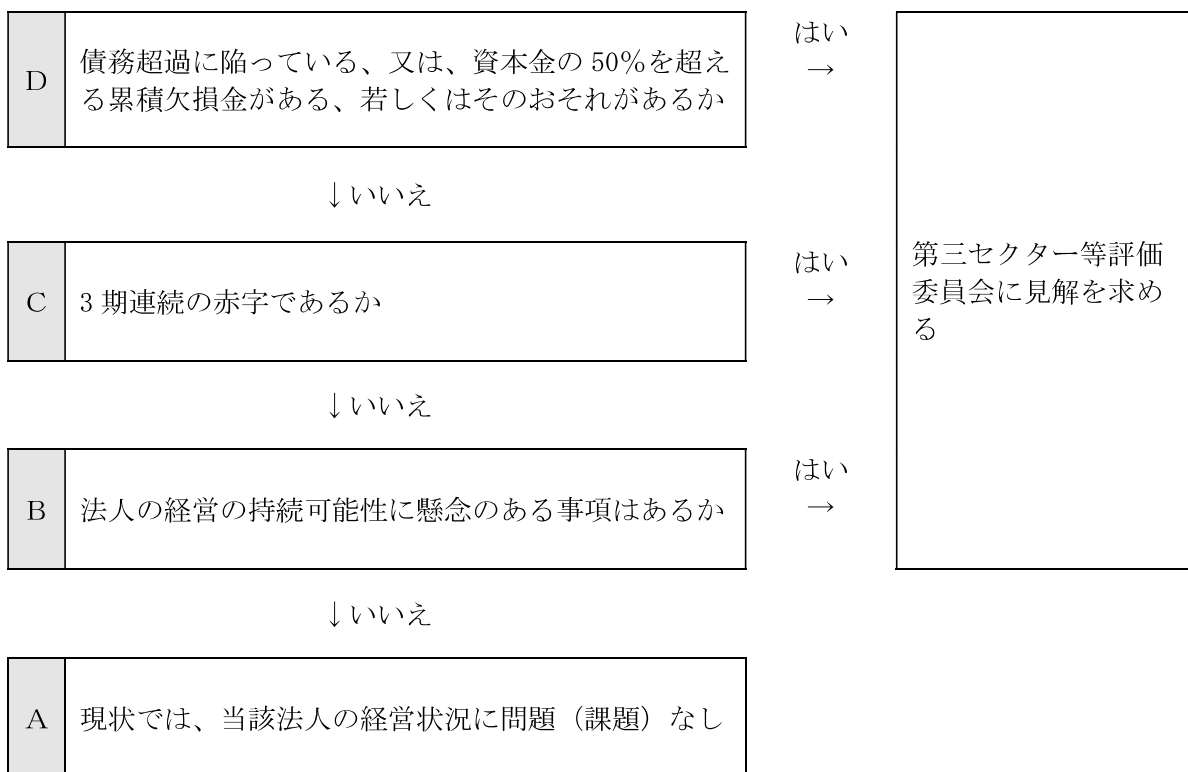
### (2) 中長期経営計画

なし

9 令和4年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	D	→ (2)へ
<p><b>【特記事項】</b></p> <p>令和3年度末の純資産額が△36,466千円であり、債務超過に陥っています。</p>		

(2) 令和4年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
<input checked="" type="checkbox"/> 課題あり <input type="checkbox"/> 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
<b>【上記評価の理由】</b> <input type="radio"/> 会社全体 ・債務超過でありながら、超過額は大きく減少し、経営改善努力は評価できる。 ・指定管理料は横ばいながら、金額は大きく、減額が望まれる。 <input type="radio"/> ヨーデル金谷 ・同業種の飲食店の財務比率と比較すると売上原価と人件費の比率が依然として高い。
<b>【指摘事項等】</b> <input type="radio"/> 会社全体 ① 職員数の適正化。パート・アルバイトの活用により、人件費の変動費化（人件費を売上や業績に連動）を図るべき。 <input type="radio"/> くわどり湯ったり村 ② 冬期間の戦略を考えるべき。 <input type="radio"/> ヨーデル金谷 ③ USP（独自の強み）・コンセプトを明確に打ち出し、他の飲食店と比較するポイントを分かりやすくターゲット層に伝えて差別化を図るべき。

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
<input type="radio"/> 会社全体 ① 人員の適正化について検討し、正社員が減員する場合の補充は、アルバイト等で対応する。時間外勤務の削減など会社として管理を行う。 <input type="radio"/> くわどり湯ったり村 ② 雪をテーマにした商品やイベントの企画・情報発信について検討を進める。 <input type="radio"/> ヨーデル金谷 ③ メニューや価格を変更し、低価格商品であっても美味しい料理の提供に取り組み、地元の団体等からも利用してもらうことで、今まで以上に地域の愛着がある店にする。従前どおりのメニューも提供を継続することで、これまでの利用客も確保する。また、上杉謙信やレルヒ等との紐づけメニューを検討するなど新たな名物となる商品を開発し、他社との差別化を図る。
市担当部署による対応方針
・人員体制やオペレーションの見直しについて、同社と情報共有し、適正な体制の構築に向けた協議を進める。 ・収支状況について、定期的にヒアリングを行い、必要に応じて経営改善に向けた取組を支援する。 ・新たな宿泊や食材のプラン、新メニューについて同社と検討するなど、売上の向上に向けた取組を支援する。

10 令和3年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価に対する対応状況

令和3年度 第三セクター等評価委員会の分析・評価【概要】
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会社全体             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 資金繰りが逼迫しているため、資金調達の手段を検討する必要がある。</li> </ul> </li> <li>○ ヨーデル金谷             <ul style="list-style-type: none"> <li>② コストをかけるのであれば、他の飲食店との差別化を図り、それを強みとして発信していくべき。</li> <li>③ 設置目的のコンセプトや利用者に知ってもらいたい強みの部分を確実に発信していく必要がある。</li> </ul> </li> </ul>
第三セクターによる対応状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 会社全体             <ul style="list-style-type: none"> <li>① 雇用調整助成金や各種支援金など総額 22,774 千円の給付を受け、資金繰りは改善された。</li> </ul> </li> <li>○ ヨーデル金谷             <ul style="list-style-type: none"> <li>② 「ワンプレートランチ」の導入や「ロコモコテイクアウト」「くびき牛の通年販売」などメニューの変更に取り組んでいる。</li> <li>③ 市のプレミアム商品券や「地産地消キャンペーン」「リリエンフェルト姉妹都市 40 周年記念事業」などに積極的に参加し、情報発信した。</li> </ul> </li> </ul>
市担当部署による対応状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厨房作業の軽減化による経費削減のため、主要メニューであるハンバーグの委託生産を提案するなど、経営改善に向けた取組を支援した。</li> <li>・ 営業時間の見直しなど効率的な経営に向けた取組を支援した。</li> </ul>

# 第 25 期 報 告 書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日)

事 業 報 告 書

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

個 別 注 記 表

監 査 報 告 書

リフレ上越山里振興株式会社



# 第 25 期営業報告書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日まで)

## 全社の概況

25 期も前期に引き続き第三セクター経営健全化方針に基づいて作成された「経営改善計画書」をベースに取り組みました。しかし、前年から続く新型コロナウイルス感染症の与えた影響は大きく、くわどり湯ったり村、ヨーデル金谷の両施設とも守りの営業が余儀なくされ、事業売上は 82,136 千円で前年比 122.2% (14,964 千円増) でしたが、コロナウイルス感染症前の 23 期対比では 67.4% (39,724 千円) と厳しい状況が続きました。結果、営業利益はマイナス 13,870 千円に対して雇用調整助成金、緊急雇用調整助成金 17,702 千円、上越市事業経営支援金 625 千円、上越市事業経営支援金 250 千円、新潟県事業継続支援金 200 千円、新潟県感染拡大協力金 826 千円、営業時間短縮協力金 3,171 千円で総額 22,774 千円の給付を受けたことにより、黒字決算となりましたが、営業収入に関し多くの課題を残す期となりました。

当期の施設別営業概況は次のとおりです

### ◆くわどり湯ったり村 (ゆったりの家含む)

営業面においてコロナ感染症の影響と冬季間の閑散期ということもあり、市と協議の末、12/13～3/17 まで日帰り温泉は土日祝、宿泊は金土日祝の営業としました。また、1/21～3/6 までまん延防止による時短営業も行いました。

営業売上は 46,376 千円前年比 144.7% 内訳は宿泊 21,996 千円 182.0%、日帰り宴会 2,637 千円 94.4%、日帰り温泉 6,310 千円 122.6%、レストラン 11,370 千円 136.0%でした。

宿泊は昨年 3 月からの新潟県宿泊割引は 1,293 人補助額 5,771 千円の利用が好調の要因でした。日帰り宴会は老人会様の利用はほとんど入らない状況でしたが、個室休憩プランの利用が増えています。レストランは季節のメニューや日替りなどメニューを増やしたこととお食事ポイントカードの定着もあり好調を維持しています。

施設設備面では、新潟県感染拡大防止対策補助金 (1,332 千円) 上越市同助成金 (444 千円) を活用して空気清浄機 24 台、自動水栓化 6 ヲ所を更新し、市の修繕計画では、男女脱衣所のトイレ修繕 (様式化) 全客室、休憩室、大広間の畳 230 枚の表替えを行っていただきました。

### ◆ヨーデル金谷

本年は昨年のコロナ感染症拡大による緊急事態宣言 (4/19～5/12 迄休館) のような長期休館はありませんでしたが年間を通じてコロナ感染症は終息せず昨年同様に感染症に翻弄されました。特に GW・お盆・年末などの繁忙期は感染拡大防止の側面から人流が制限される傾向にあり 1/21～3/6 のまん延防止を含め飲食業には厳しい環境となりました。また年間で婚礼件数 1 件・大型宴会 0 件、夜の飲酒を伴う会食の制限など収益性の高い分野ほどその影響を受けました。そのような中、上越市のプレミアム商品券や市の推進する「地産地消キャンペーン」「リリエンフェルト姉妹都市 40 周年記念事業」「上越もりあげ隊キャンペーン」「あるるん旨鍋キャンペーン」など参加できる事業には積極的に参加致しました。自前では「ワンプレートランチ」導入や「ロコモコテイクアウト」「くびき牛の通年販売」など売上の確保に腐心致しました。実績は売上前年比 105.3%客数前年比 105%を達成。営業利益は△145 万円となりましたが各種助成金の活用もあり経常利益は単年度黒字を達成しております。また本年度はヨーデル金谷の営業について地域の町内会長様をはじめとした多くの皆様にご協力とご尽力を賜りました。

## ◆施設別売上高・営業利益

(単位：円)

	全社計	くわどり湯ったり村	ヨーデル金谷	ゆったりの家
売上高	121,166,237	78,176,713	42,159,524	830,000
営業利益	▲13,870,620	▲12,411,870	▲1,462,553	3,803

## 会社の概要

## (1) 主要な事業内容

- ・ 上越市の所有若しくは管理する不動産及び温泉保養施設、農林水産加工施設、地域食材供給施設の管理運営に関する事業。
- ・ 飲食店の経営  
食料品、酒類、清涼飲料、観光土産品、たばこ、医薬品、新聞、書籍及び日用品雑貨の販売
- ・ 文化振興に関する事業

## (2) 株式の状況

- ・ 会社が発行する株式の総数 2,400株
- ・ 発行済み株式総数 2,400株
- ・ 当期末株主数 130人
- ・ 株主の内訳（令和4年3月31日現在）

株主名	持ち株数	持ち株比率
上越市	2,106	87.8%
えちご上越農業協同組合	100	4.2%
くびき野森林組合	20	0.8%
頸城自動車株式会社	20	0.8%
協同組合ウッドワーク	10	0.4%
上越市漁業協同組合	10	0.4%
桑取川漁業協同組合	10	0.4%
一般株主	124	5.2%

## (3) 事業所の状況

- ・ くわどり湯ったり村 上越市大字皆口601番地
- ・ ヨーデル金谷 上越市大貫2丁目17番40号

(4) 従業員の状況 (令和4年3月31日現在)

- ・ 男性 10名 (内 臨時 4名)
- ・ 女性 10名 (内 臨時 7名)
- ・ 合計 20名 (内 臨時 11名)

(5) 主要な借入先

えちご上越農業協同組合 (当座貸越)

令和4年3月31日現在 39,991,252円

上越信用金庫 8,810,000円 (長期借入)

日本政策金融公庫 8,712,000円 (長期借入)

(6) 取締役及び監査役 (令和4年3月31日現在)

地 位	氏 名	担当又は主な職業
代表取締役	平井 民夫	桑取川漁業協同組合 代表理事組合長
取 締 役	米山 均	協同組合ウッドワーク 理事長
取 締 役	仲田 紀夫	上越市漁業協同組合 代表理事組合長
取 締 役	大原 正夫	桑取地区町内会長協議会 会長
取 締 役	山口 茂幸	金谷地区町内会長会 会長
取 締 役	笹原 智子	地域代表
取 締 役	飯塚 和弘	地域代表
取 締 役	斉藤 豊	地域代表
取 締 役	畑 正子	リフレ上越山里振興株式会社 参与
監 査 役	坪田 剛	

# 貸借対照表

令和 4年 3月 31日

リフレ上越山里振興株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 10,230,636】	【流動負債】	【 50,420,459】
現金及び預金	3,163,701	短期借入金	39,991,252
売掛金	2,567,612	未払金	6,187,083
未収入金	3,801,468	仮受金	7,274
商品	187,295	未払消費税	2,441,500
原材料	367,190	預り金	266,550
貯蔵品	54,000	未払法人税等	1,526,800
仮払金	89,370	【固定負債】	【 17,522,000】
【固定資産】	【 21,246,207】	長期借入金	17,522,000
(有形固定資産)	( 8,564,997)	負債の部合計	67,942,459
建物	2,062,100		
建物付属設備	4,193,637		
構築物	89,500		
車両運搬具	1	純資産の部	
工具器具備品	2,186,425	科 目	金 額
一括償却資産	33,334	【株主資本】	【 △36,465,616】
(無形固定資産)	( 648,800)	【資本金】	【 6,000,000】
電話加入権	648,800	【利益剰余金】	【 △42,465,616】
(投資その他の資産)	( 12,032,410)	(その他利益剰余金)	( △42,465,616)
出資金	20,000	繰越利益剰余金	△42,465,616
長期前払費用	12,012,410	純資産の部合計	△36,465,616
資産の部合計	31,476,843	負債・純資産の部合計	31,476,843

# 損 益 計 算 書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日

リフレ上越山里振興株式会社

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
宿泊売上	21,996,614	
日帰売上	2,637,657	
風呂売上	6,310,032	
レストラン売上	46,193,358	
売店売上	3,124,035	
チケット売上	938,191	
その他売上	39,030,000	
ブライダル売上	936,350	121,166,237
<b>【売上原価】</b>		
期首商品棚卸高	290,857	
厨房仕入	23,950,951	
飲料仕入	4,128,341	
売店仕入	1,379,755	
その他仕入	368,685	
期末商品棚卸高	554,485	29,564,104
売上総利益		91,602,133
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		105,472,753
営業利益		△13,870,620
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	32	
受取配当金	400	
雑収入	25,056,632	25,057,064
<b>【営業外費用】</b>		
支払利息	733,972	
雑損失	79	734,051
経常利益		10,452,393
税引前当期純利益		10,452,393
法人税及び住民税額		1,526,800
当期純利益		8,925,593

# 販売費及び一般管理費明細書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日

リフレ上越山里振興株式会社

(単位：円)

科 目	金 額
給与手当	30,656,890
臨時雇入費	15,316,525
法定福利費	5,256,295
福利厚生費	153,412
消耗品費	3,955,509
事務用品費	635,245
賃借料	2,153,857
保険料	2,037,063
修繕費	1,272,995
租税公課	107,382
減価償却費	1,346,828
通信費	462,439
水道光熱費	14,044,401
支払手数料	543,022
荷造発送費	26,526
広告宣伝費	308,157
イベント費	30,910
施設維持管理費	7,659,988
リネン費	1,643,155
燃料費	16,341,647
車両掛費	810,539
新聞図書費	87,752
諸会費	98,100
会議費	146,000
雑費	378,116
販売費及び一般管理費合計	105,472,753

# 株主資本等変動計算書

自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31日

リフレ上越山里振興株式会社

(単位：円)

科 目	変 動 事 由	金 額
【株主資本】		
【資本金】	当期首残高及び当期末残高	6,000,000
【利益剰余金】		
(その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	△51,391,209
	当期変動額 当期純利益	8,925,593
	当期末残高	△42,465,616
利益剰余金合計	当期首残高	△51,391,209
	当期変動額	8,925,593
	当期末残高	△42,465,616
株主資本合計	当期首残高	△45,391,209
	当期変動額	8,925,593
	当期末残高	△36,465,616
純資産合計	当期首残高	△45,391,209
	当期変動額	8,925,593
	当期末残高	△36,465,616

個 別 注 記 表

自 令和 3 年 4 月 1 日  
至 令和 4 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定に基づく旧定額法および定額法を採用しております。

ただし、取得価格10万円以上20万円未満の資産については、法人税法の規定に基づく3年均等償却を採用しております。

無形固定資産

ソフトウェアは社内における利用期間（5年）に基づく旧定額法を採用しております。

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

II. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

42,566,861円

消費税及び地方消費税の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

2,400株

IV. リースにより使用する固定資産に関する注記

その他リース物件に係る重要な事項

リース契約により使用している固定資産

貸借対照表に計上した固定資産のほかリース契約により使用しているものは次のとおりです。

車輜運搬具 3台	リース期間 3年及び1年	
	当期のリース料	1,695,844円
工具器具備品 3台	リース期間 5年	
	当期のリース料	342,619円

V. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額

-15,194円

1株当たりの当期純利益金額又は当期純損失金額

3,718円



## 監査報告書

リフレ上越山里振興株式会社の令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの第 25 期事業年度の会計帳簿、貸借対照表、損益計算書、事業報告書、株主資本等変動計算書、個別注記表について監査いたしました。いずれも適法かつ妥当であることを認めます。

令和 4 年 5 月 23 日

監査役

坪田

剛



第25期 施設別 損益計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

施設名：全社 ①

(単位：円)

科 目	第25期	第24期	前年比
売上高	121,166,237	106,202,607	14,963,630
宿泊売上	21,996,614	12,088,432	9,908,182
日帰売上	2,637,657	2,793,302	-155,645
風呂売上	6,310,032	5,146,833	1,163,199
レストラン売上	46,193,358	42,628,124	3,565,234
売店売上	3,124,035	2,583,020	541,015
チケット売上	938,191	1,054,556	-116,365
ブライダル売上	936,350	878,340	58,010
その他売上	39,030,000	39,030,000	0
売上原価	29,564,104	26,460,101	3,104,003
期首商品棚卸高	290,857	353,657	-62,800
期末商品棚卸高	554,485	290,857	263,628
外注費	0	0	0
厨房仕入	23,950,951	20,995,159	2,955,792
飲料仕入	4,128,341	3,625,556	502,785
売店仕入	1,379,755	1,225,565	154,190
その他仕入	368,685	551,021	-182,336
売上総利益	91,602,133	79,742,506	11,859,627
販売費及び一般管理費	105,472,753	95,616,275	9,856,478
給与手当	30,656,890	31,234,399	-577,509
臨時雇入費	15,316,525	14,690,143	626,382
賞与	0	0	0
退職金	0	0	0
法定福利費	5,256,295	5,517,914	-261,619
福利厚生費	153,412	182,965	-29,553
消耗品費	3,955,509	2,522,179	1,433,330
事務用品費	635,245	651,668	-16,423
賃借料	2,153,857	2,690,812	-536,955
保険料	2,037,063	2,040,037	-2,974
修繕費	1,272,995	1,253,374	19,621
租税公課	107,382	72,350	35,032
減価償却費	1,346,828	1,438,374	-91,546
貸倒引当金繰入	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	462,439	505,583	-43,144
水道光熱費	14,044,401	11,618,727	2,425,674
支払手数料	543,022	433,306	109,716
荷造発送費	26,526	14,700	11,826
広告宣伝費	308,157	670,749	-362,592
接待交際費	0	19,091	-19,091
イベント費	30,910	39,850	-8,940
施設維持管理費	7,659,988	7,264,168	395,820
リネン費	1,643,155	951,340	691,815
燃料費	16,341,647	10,099,500	6,242,147
車両掛費	810,539	847,741	-37,202
新聞図書費	87,752	108,972	-21,220
諸会費	98,100	107,500	-9,400
クリーニング費	0	0	0
会議費	146,000	212,732	-66,732
打合費	0	0	0
雑費	378,116	428,101	-49,985
営業利益	-13,870,620	-15,873,769	2,003,149
営業外収益	25,057,064	23,559,872	1,497,192
受取利息	32	50	-18
雑収入	25,057,032	23,559,822	1,497,210
営業外費用	734,051	923,106	-189,055
支払利息	733,972	923,106	-189,134
雑損失	79	0	79
経常利益	10,452,393	6,762,997	3,689,396
特別利益	0	0	0
特別損失(固定資産除却損)	0	777,000	-777,000
税引前当期利益	10,452,393	5,985,997	4,466,396
法人税及び住民税	1,526,800	75,685	1,451,115
当期利益	8,925,593	5,910,312	3,015,281

### 第25期 施設別 損益計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

施設名：くわどり湯ったり村 ②

(単位：円)

科 目	第25期	第24期	前年比
売上高	78,176,713	63,828,742	14,347,971
宿泊売上	21,996,614	12,088,432	9,908,182
日帰売上	2,637,657	2,793,302	-155,645
風呂売上	6,310,032	5,146,833	1,163,199
レストラン売上	11,370,184	8,362,599	3,007,585
売店売上	3,124,035	2,583,020	541,015
チケット売上	938,191	1,054,556	-116,365
その他売上	31,800,000	31,800,000	0
売上原価	16,340,021	11,312,038	5,027,983
期首商品棚卸高	145,716	206,277	-60,561
期末商品棚卸高	175,045	145,716	29,329
外注費	0	0	0
厨房仕入	12,420,095	8,175,052	4,245,043
飲料仕入	2,428,416	1,720,582	707,834
売店仕入	1,379,755	1,225,565	154,190
その他仕入	141,084	130,278	10,806
売上総利益	61,836,692	52,516,704	9,319,988
販売費及び一般管理費	74,248,562	65,177,869	9,070,693
給与手当	17,204,150	16,746,664	457,486
臨時雇入費	9,390,515	10,082,828	-692,313
賞与	0	0	0
退職金	0	0	0
法定福利費	2,938,580	3,185,865	-247,285
福利厚生費	91,022	122,594	-31,572
消耗品費	3,143,508	1,558,370	1,585,138
事務用品費	488,342	552,895	-64,553
賃借料	1,972,437	2,491,413	-518,976
保険料	1,355,823	1,340,779	15,044
修繕費	1,214,835	1,110,608	104,227
租税公課	82	1,400	-1,318
減価償却費	720,036	869,163	-149,127
貸倒引当金繰入	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	339,861	338,256	1,605
水道光熱費	10,325,758	8,381,185	1,944,573
支払手数料	237,600	160,952	76,648
荷造発送費	24,220	14,700	9,520
広告宣伝費	102,593	366,957	-264,364
接待交際費	0	10,000	-10,000
イベント費	30,910	39,850	-8,940
施設維持管理費	5,675,787	5,432,617	243,170
リネン費	1,588,265	920,320	667,945
燃料費	16,341,647	10,099,500	6,242,147
車両掛費	658,692	820,799	-162,107
新聞図書費	61,752	86,972	-25,220
諸会費	59,600	60,135	-535
クリーニング費	0	0	0
会議費	78,000	121,366	-43,366
打合費	0	0	0
雑費	204,547	261,681	-57,134
営業利益	-12,411,870	-12,661,165	249,295
営業外収益	18,008,291	17,225,917	782,374
受取利息	29	46	-17
雑収入	18,008,262	17,225,871	782,391
営業外費用	367,068	461,566	-94,498
支払利息	366,989	461,566	-94,577
雑損失	79	0	79
経常利益	5,229,353	4,103,186	1,126,167
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	5,229,353	4,103,186	1,126,167
法人税及び住民税	1,526,800	73,835	1,452,965
当期利益	3,702,553	4,029,351	-326,798

## 第25期 施設別 損益計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

施設名：ヨーデル金谷 ③

(単位：円)

科 目	第25期	第24期	前年比
売上高	42,159,524	41,543,865	615,659
レストラン売上	34,823,174	34,265,525	557,649
売店売上	0	0	0
チケット売上	0	0	0
ブライダル売上	936,350	878,340	58,010
その他売上	6,400,000	6,400,000	0
売上原価	13,224,083	15,148,063	-1,923,980
期首商品棚卸高	145,141	147,380	-2,239
期末商品棚卸高	379,440	145,141	234,299
外注費	0	0	0
厨房仕入	11,530,856	12,820,107	-1,289,251
飲料仕入	1,699,925	1,904,974	-205,049
売店仕入	0	0	0
その他仕入	227,601	420,743	-193,142
売上総利益	28,935,441	26,395,802	2,539,639
販売費及び一般管理費	30,397,994	29,593,584	804,410
給与手当	13,452,740	14,487,735	-1,034,995
臨時雇入費	5,158,030	3,836,470	1,321,560
賞与	0	0	0
退職金	0	0	0
法定福利費	2,317,715	2,332,049	-14,334
福利厚生費	62,390	60,371	2,019
消耗品費	812,001	963,809	-151,808
事務用品費	146,903	98,773	48,130
賃借料	181,420	199,399	-17,979
保険料	660,245	658,013	2,232
修繕費	58,160	142,766	-84,606
租税公課	107,300	70,950	36,350
減価償却費	626,792	569,211	57,581
貸倒引当金繰入	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	122,578	167,327	-44,749
水道光熱費	3,689,285	3,218,965	470,320
支払手数料	305,422	272,354	33,068
荷造発送費	2,306	0	2,306
広告宣伝費	205,564	303,792	-98,228
接待交際費	0	9,091	-9,091
イベント費	0	0	0
施設維持管理費	1,976,337	1,817,396	158,941
リネン費	54,890	31,020	23,870
燃料費	0	0	0
車両掛費	151,847	26,942	124,905
新聞図書費	26,000	22,000	4,000
諸会費	38,500	47,365	-8,865
クリーニング費	0	0	0
会議費	68,000	91,366	-23,366
打合費	0	0	0
雑費	173,569	166,420	7,149
営業利益	-1,462,553	-3,197,782	1,735,229
営業外収益	7,039,523	6,333,696	705,827
受取利息	3	4	-1
雑収入	7,039,520	6,333,692	705,828
営業外費用	366,983	461,540	-94,557
支払利息	366,983	461,540	-94,557
雑損失	0	0	0
経常利益	5,209,987	2,674,374	2,535,613
特別利益	0	0	0
特別損失(固定資産除却損)	0	777,000	-777,000
税引前当期利益	5,209,987	1,897,374	3,312,613
法人税及び住民税	0	1,850	-1,850
当期利益	5,209,987	1,895,524	3,314,463

### 第25期 施設別 損益計算書

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

施設名：ゆったりの家 ④

(単位：円)

科 目	第25期	第24期	前年比
売上高	830,000	830,000	0
宿泊売上	0	0	0
日帰売上	0	0	0
風呂売上	0	0	0
レストラン売上	0	0	0
売店売上	0	0	0
チケット売上	0	0	0
その他売上	830,000	830,000	0
売上原価	0	0	0
期首商品棚卸高	0	0	0
期末商品棚卸高	0	0	0
外注費	0	0	0
厨房仕入	0	0	0
飲料仕入	0	0	0
売店仕入	0	0	0
その他仕入	0	0	0
売上総利益	830,000	830,000	0
販売費及び一般管理費	826,197	844,822	-18,625
給与手当	0	0	0
臨時雇入費	767,980	770,845	-2,865
賞与	0	0	0
退職金	0	0	0
法定福利費	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
事務用品費	0	0	0
貸借料	0	0	0
保険料	20,995	41,245	-20,250
修繕費	0	0	0
租税公課	0	0	0
減価償却費	0	0	0
貸倒引当金繰入	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
通信費	0	0	0
水道光熱費	29,358	18,577	10,781
支払手数料	0	0	0
荷造発送費	0	0	0
広告宣伝費	0	0	0
接待交際費	0	0	0
イベント費	0	0	0
施設維持管理費	7,864	14,155	-6,291
リネン費	0	0	0
燃料費	0	0	0
車両掛費	0	0	0
新聞図書費	0	0	0
諸会費	0	0	0
クリーニング費	0	0	0
会議費	0	0	0
打合費	0	0	0
雑費	0	0	0
営業利益	3,803	-14,822	18,625
営業外収益	9,250	259	8,991
受取利息	0	0	0
雑収入	9,250	259	8,991
営業外費用	0	0	0
支払利息	0	0	0
雑損失	0	0	0
経常利益	13,053	-14,563	27,616
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
税引前当期利益	13,053	-14,563	27,616
法人税及び住民税	0	0	0
当期利益	13,053	-14,563	27,616

## 第26期 事業計画

### 1. 会社全般

コロナウィルス感染症予防対策は各業種のガイドラインに沿って管理を行い、施設の管理業務は「コンプライアンス」を全ての判断基準として各施設と温浴設備、消防設備、防火管理、衛生管理、車両運行管理、雇用管理、金銭出納（経理）管理を行います。また、取締役会、経営委員会での意見交換を活性化させて良いことは更に進めていき、改善が必要とされる事案に関しては大小を問わず関係各所と協議を行い、公の施設として市民から親しんで頂ける施設運営を目指します。

- ①経営管理において柔軟さとスピード感をもって対応するため、市場の動向など情報収集を行い、月次試算表をもとに状況を見極めながら、取締役会、経営委員会、関係各所の意見を踏まえ進めていく。
- ②会社運営、施設運営における課題や外部環境の変化など問題が発生した場合は関係各所と連携を密に取り、課題の解消に努める。
- ③地域の一員として自覚を持ち、地域社会に貢献できる会社を目指す。

### 2. くわどり湯ったり村

- ①情報発信の強化としてホームページ、フェイスブックの有効活用と月間カレンダーでの情報発信とチラシ折込のエリア拡大（現状谷浜桑取地区のみ）
- ②宿泊プランで「滞在型（2泊、3泊）」メニューの提案をします。
- ③人気商品の「お食事付き個室休憩プラン 5,000 円」やテイクアウトメニュー、折詰の販売を強化します。また、レストランは、チャンポンめん、おやきなど名物料理を差別化として更に宣伝します。
- ④施設周辺的环境整備と活用として湯ったり村応援隊の協力により施設遊歩道や 1.5 キロの散策コースの他に施設外周の散歩コースの整備（長椅子やテーブル コーヒーが飲めるなど）山里の癒しの提供を進めます。
- ⑤ 新規事業の取組みとして昨年から取り組んでいる「バーベキューやオートキャンプ場」としての利用促進を図ります。

### 3. ヨーデル金谷

一般営業・宴会・ブライダルの売上 3 要素のうちコロナ禍の影響により収益性の高い宴会とブライダルが見込めなくなったことから新たな営業戦略（新メニュー）の構築が急務です。

従来の営業手法では作業過多や長時間労働を従業員に強いる傾向があるため、働き方改革の推進も含め営業手法を整備し生産性の向上を図ってまいります。

### ①改善目標

- \* 作業の効率化を図り過剰労働を抑止する。
- \* 調理作業の標準化を進めることによる生産性の向上と人件費の抑制。
- \* 提供価格（平均客単価）を下げ幅広い層をターゲットとすることで客数の増加を見込む。
- \* 営業時間の見直し
- \* 夜のアイドルタイムの活用≒少人数での貸切宴会・または地域団体への貸館営業など。

### ②具体的な変更目標

#### <厨房作業の軽減化>

- \* 主要調理法を「フライ（揚げる）」「グリル（焼く）」とし、主要食材は「ハンバーグ」「ポーク」「チキン」「ビーフ」とシンプルにこれらの組み合わせでメニュー展開を進める。
- \* 主要メニューである「ハンバーグ」を委託生産（OEM）に切り替える。
- \* コース料理や専門性の高いメニュー（手間のかかる個性的な料理）の廃止
- \* 「揚げ物メニュー」など 技術的要素の少ないメニューを増やす（標準化）
- \* コンベクションオーブンの活用（提供スピード向上と標準化）

#### <サービス作業の軽減化>

- \* セットメニューをワンプレートにすることにより提供作業（ホール往復数）を軽減化する。
- \* 単品商品を増やすことにより提供作業（ホール往復数）を軽減化する。
- \* テーブルクロスをビニール製に変更することにより清掃作業を軽減化する。

#### <営業時間の見直し>

上越市をはじめとした関連各所ともご協議頂きながら検討してまいります。

- \* 毎週月曜日をランチのみとすること。
- \* アイドルタイムの 15:00～17:30 を休館する。
- \* 全曜日のディナータイムを 20:00 ラストオーダー21:00 閉店とする。
- \* 冬季など毎週月・火と連休も検討する。

## 4. ゆったりの家

- ①地域団体や町内会などと連携して西部中山間地の豊かな自然と文化に触れる機会と憩いの場を提供するため適正な維持管理をおこなう。

## 5. 施設の利用計画

施設管理業務に掲げた売上増強等に取り組み、施設の利用促進を図る。（単位：人）

区 分		令和4年
1	くわどり湯ったり村	39,350
2	ヨーデル金谷	20,500
3	ゆったりの家	250
リフレッシュビレッジ施設合計		60,100



第26期 事業計画  
 全社計 収支計画書  
 自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

リフレ全社 計

(単位：千円)

科目	第24期計画	備考
売上高	162,157	
宿泊売上	22,000	
日帰売上	6,010	
風呂売上	8,000	
レストラン売上	55,000	
売店売上	5,000	
プライダル売上	0	
チケット売上	1,000	
その他売上	65,147	上越市委託金
売上原価	40,000	
外注費	0	
厨房仕入	31,800	
飲料仕入	4,750	
売店仕入	3,000	
その他の仕入	450	
売上総利益	122,157	
販売管理費及び一般管理費	121,793	
給与手当	34,000	
臨時雇入費	18,050	
法定福利費	6,124	
福利厚生費	260	
消耗品費	2,500	
事務用品費	650	
賃借料	2,660	
保険料	2,195	
修繕費	2,786	
租税公課	100	
減価償却費	600	
通信費	500	
水道光熱費	18,438	
支払手数料	672	
荷造発送費	30	
広告宣伝費	1,300	
イベント費	0	
施設維持管理費	7,228	
リネン費	4,000	
燃料費	18,000	
車両掛費	860	
新聞図書費	90	
諸会費	100	
会議費	150	
雑費	500	
営業利益	364	
営業外収益（雑収入）	1,500	
営業外費用（支払利息）	700	
経常利益	1,164	
特別利益	0	
特別損失	0	
税引前当期利益	1,164	
法人税及び住民税	0	
当期利益	1,164	



26期事業計画 施設別収支計画書

施設名 くわどり湯ったり村

1 歳入

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
利用料金	日帰り温浴	8,000	
	宿泊	22,000	
	食堂	11,000	
委託料		55,256	
事業収入	日帰り宴会	6,000	
	売店	5,000	
	チケット販売	1,000	
諸収入(手数料収入等)		500	
合計(A)		108,756	

※自主事業の実施を検討する場合は、事業収入に計上してください。

2 歳出

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
人件費	正規職員	18,000	
	非正規職員	11,500	
	法定福利費(正規)	3,000	
	法定福利費(非正規)	500	
福利厚生費		200	
退職金		0	
旅費		0	
消耗品費		3,000	
燃料費		18,000	
印刷製本費		0	
光熱水費		14,500	
修繕料(修繕見込額)		966	市の見込額を記載しています。
修繕費(提案額)		1,500	客室、浴室など計画的に修繕を行うため増額
通信運搬費		1,800	
広告料		800	チラシエリア拡大と広報などへの掲載で増額
手数料		400	
保険料		1,400	
委託料 (外注費)	空調管理業務	650	
	源泉管理業務	960	
	廃棄物業務	2,543	
	浄化槽管理業務	1,583	
	入浴水分析業務	162	
	リネン費 他	4,000	温泉給水管、貯水槽2基業者清掃のため増額 R6年建築物定期検査180千円
賃借料		2,500	
原材料費		20,000	
環境衛生費		200	温泉給水管清掃薬剤等新規購入のため
租税公課		100	
雑費		500	
支払利息		400	
合計(B)		108,198	

※着色されているセルは、市による見込額を入力済のセルです。  
セルの区分は適宜修正、不足する行は追加してください。

3 差額

区分	R4年度	説明等
差額(歳入-歳出)	558	

26期事業計画 施設別収支計画書

施設名                      コーデル金谷                     

1 歳入

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
利用料金	レストラン	44,000	
委託料		8,969	
事業収入			
諸収入(手数料収入等)			
合計(A)		52,969	

※自主事業の実施を検討する場合は、事業収入に計上してください。

2 歳出

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
人件費	正規職員	16,000	
	非正規職員	5,800	
	法定福利費(正規)	2,624	
	法定福利費(非正規)		
原材料費	厨房仕入	14,300	
	飲料仕入	2,250	
	その他仕入	450	
福利厚生費		60	
消耗品費		1,000	
事務用品費		150	
賃借料		160	
保険料		730	
修繕料(修繕見込額)		110	市の見込額を記載しています。
修繕費		200	
租税公課		120	
減価償却費		600	
通信費		180	
水道光熱費		3,900	
支払手数料		272	
広告宣伝費		500	
イベント費		100	
施設維持管理費		1,900	
リネン費		60	
車両掛費		160	
雑費		350	
営業外費用(支払利息等)		513	
合計(B)		52,379	

※着色されているセルは、市による見込額を入力済のセルです。

セルの区分は適宜修正、不足する行は追加してください。

3 差額

区分	R4年度	説明等
差額(歳入-歳出)	590	

26期事業計画 施設別収支計画書

施設名       ゆったりの家      

1 歳入

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
利用料金	貸館	10	
委託料		922	
事業収入			
諸収入(手数料収入等)			
合計(A)		932	

※自主事業の実施を検討する場合は、事業収入に計上してください。

2 歳出

単位:千円(税抜)

区分		R4年度	説明等
人件費	正規職員		
	非正規職員	750	
	法定福利費(正規)		
	法定福利費(非正規)		
福利厚生費			
退職金		0	
旅費		0	
消耗品費			
燃料費		40	
印刷製本費		0	
光熱水費		38	
修繕料(修繕見込額)		0	市の見込額を記載しています。
修繕費		10	
通信運搬費			
広告料			
手数料			
保険料		65	
委託料 (外注費)	し尿汲み取り	13	
合計(B)		916	

※着色されているセルは、市による見込額を入力済のセルです。  
セルの区分は適宜修正、不足する行は追加してください。

3 差額

区分	R4年度	説明等
差額(歳入-歳出)	16	